



# 陽風園だより

2009年10月  
第55号

〈創刊55号特集〉

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



## 陽風語録

遠き路 歩み続けて 佳き園に  
支えし 垣に 咲く一輪の花

## 故 安田隆明先生を偲んで

理事長 奥 清

元 参議院議員 国務大臣科学技術庁長官 前 社会福祉法人 陽風園理事長 安田隆明先生は、平成二十一年七月二十日 午前六時半 九十二歳で御逝去なさいました。ここに 謹んで哀悼の意を捧げます。

安田先生は、平成三年七月から平成二十年十二月まで十七年余の長きにわたり陽風園理事長をお勤めくださいました。

その間、園祖小野太三郎翁の仁愛・徳行の遺志を敬慕され、心は常に園と共に有り、陽風一家の美風のもと、職員とともに心をついにし、崇高なる福祉の使者として奉仕の誠を捧げてこられました。

また 世のため 人のため 国のため 尽されました顕愛の念には尊きものを感じております。

さらに 永年に亘り施設、生活環境の改善、整備事業を推進され施設基盤は逐年整うに至っております。

まさに、陽風園中興の祖と申し上げても過言ではございません。

安田先生 ほんとうにありがとうございます  
ございました。敬愛・心情・聖なる父として畏敬してまいりましたのに残念でございます 哀惜の念に堪えません。心から 御冥福をお祈り申し上げます。安らかに お眠りください。



# 陽風園福祉短歌

## 優秀作品のご紹介

NHK教育テレビ「福祉ネットワーク」で、介護の日々を詠んだ介護短歌が紹介されています。

番組には「歌を詠むことで気持ちが癒された」、「悩んでいたのは自分だけでないことに気づかされた」といった声が寄せられたとのこと。

そこで、当園におきましても、奥理事長の発案により職員を対象に、介護・支援・保育等の日々の仕事を通して「人を思う心」を詠んだ「陽風園福祉短歌」を募集し、職員自身が業務を見直す機会とすることといたしました。

四百四十七名の職員から千百二十一首の応募があり、その中から、最優秀賞一首、優秀賞五首、優良賞十首、佳作二十首の合計三十六首を選んで、去る九月二十一日敬老の日に発表いたしました。

陽風園職員の日々の業務に係わる思いや感動がよく表現されており、普段は、触れることの少ない陽風園の内面を知って頂けるのではないかと思ひ、ご紹介いたします。

最優秀賞



あけぼの作業所 山口 幸子

重き荷を

背負いて生まれし

子らなれど

我も人なり 彼も人なり



優秀賞

陽風園診療所 下村しげの

在りし日の 安徳んで 旅立ちの

身を清めつつ 我も淋しい

優秀賞

万陽苑 越 孝之

言葉だと 思えど意味の 聞き取れぬ

あなたの声に 心を澄ます

優秀賞

ハビリポート若葉 隅屋 優

空っぽの お皿の中に あふれてる

食べる喜び 作る喜び

優秀賞

第二万陽苑 平野たえ子

おかあさん 呼ばれて返事 困ります

あなたは八十 私に二十

優秀賞

あけぼの作業所 高桑 由香

毎日の 健康気遣う 夏季見舞い

勿体ないと 涙流るる

優良賞

第二万陽苑 森田 実華

半袖を 寒くないのと 気遣われ  
汗を流して おむつ交換

優良賞

事務局 金田 浩信

花ひとつ 翁の像に 手を合わす  
後姿に 我も一礼

優良賞

万陽苑 牧谷 昇

騙された 家に帰ると 云う母に  
長女説得 三女泣き付く

優良賞

第二万陽苑 松田 美晴

コール鳴り 急いで行くと 何も無い  
寂しいからと ぼつりつぼやく

優良賞

ハビリポート若葉 池之上幸男

そばに来て 園祭いつかと 同うた後  
母が来るよと 声弾ませる

優良賞

陽風園木越デイサービスセンター 義卜 昭雄

陽風を さえぎる雲も 多けれど  
熱き心に いっしか陽が射す

優良賞

第三万陽苑 谷内 和子

「家帰る」 「明日帰ろうね」 合言葉  
あなたの笑顔に 心で御免

優良賞

向陽苑 金丸 博彦

天職と 思って選びし 介護職  
現実厳しく 一人ねじ巻く

優良賞

ハビリポート若葉 近藤 幸

時には子 またあるときは 嫁になる  
あなたの世界の 中での私

優良賞

三陽ホーム 安田 耕治

「どなたさん？」 微笑む母の 肩を抱き  
身体気遣う 息子の白髪

穏やかな 寝息確かめ 安堵する  
心に届く 虫の音優し

事務局 栗田 則子

新卒で 仕事始めて チケ月  
初めて分かる 親の存在

第三万陽苑 和田 祐樹

夜勤入り 不安と戦い 言い聞かす  
朝は来るから 必ず来るから

向陽苑 谷内 優子

畳みもの 思うようには できないと  
話ながらも 皺ひとつなし

第二万陽苑 谷保 敏美

先生に 笑顔で抱かれ バイバイと  
嬉しくもあり 悲しくもあり

みずき保育園 田嶋 鈴香

納屋の中 眠っていたの 扇風機  
あんたが来ると 思ってた出した

お年寄り地域福祉支援センターみつくちしんまち 寺下 和泉

失いし 足が痛いよ 泣く男の  
ハーモニカ聞き 今日暮れゆく

第三万陽苑 輪島美代子

子どもたら 小さな手でする 肩たたき  
手から伝わる 優しい気持

みずき保育園 福村 亮子

誕生日 迎えて幾つと 聞いてみる  
もう分からんと 笑顔ほころぶ

第二万陽苑 門谷 和樹

「ありがとう」 優しくみつめ 微笑まれ  
とげとげだった 自分を悔やむ

第二万陽苑 免田 夏実

佳 作

中庭の 草のたけ見て 歩み出し  
歩行器いらぬ 昔思いつ

第二万陽苑 浅野 裕美

陽は昇り おはよの声 飛び交えば  
静かな夜に 胸をでおろす

第二万陽苑 中山 優子

新入所 期待と不安が 見え隠れ  
本人黙り 家族賑やか

三陽ホーム 吉川 公望

どこ行くの 出て行くあなた 探しては  
にこにこ顔に また騙されし

向陽苑 河村 和美

介護する 私の背中に ありがとう  
その一言で 満面の笑み

万陽苑 高田 賢

繰り返す その訴えを 聞き取りて  
秘めたる思いに 寄り添えるかな

第三万陽苑 山田 正則

新人へ 指導の言葉 ひとつずつ  
初心を忘れず 身が引き締まる

向陽苑 佐伯真由美

冬晴れに 外へ出たいと 拝まれて  
玄関口で 風を楽しむ

事務局 大森万寿夫

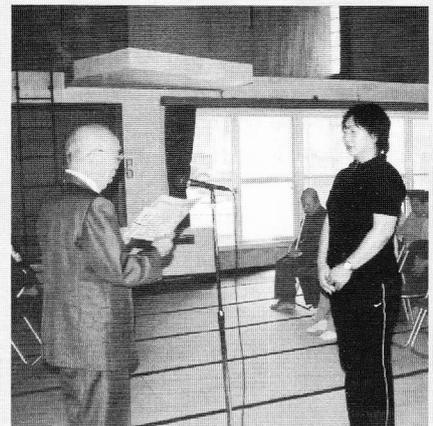
調理場に 香り漂う 夏カレー  
食欲そそり 御代わり続出

事務局 高林美智栄

子に向ける まなざし優し 母として  
そっと奨める ショートケーキを

万陽苑 山崎 光江

陽風園福祉短歌表彰



敬老の日記念講演

九月二十一日の敬老の日、金城大学短期大学部日本画主任教授丹羽俊夫さんにご来園いただきました。

「敬老 敬天愛人」と題して講演され「引きこもりの若者や自殺者が増える中、戦後の貧しい時代を生き抜いたお年寄りが経験談を語っていくべきだ」とユーモアたっぷり大変分かりやすくお話下さいました。







なんでも行つてせんのか？ いふ年齢して、恥かしくかいねと決めつてこのです。

決めつけられすと長年の経験からウツ惚りを見せト惚りて見せてやると思ふでその場を取繕い何となく逃げ切り安んずの場とつかもうと、いろいろ考へるのです。レが、そのウツがはれてしまい逃げまわつてした安んずの場が相手によつて壊されてしまふ。

ここで又精神的に大きなショックを受けらるるのです。惚りなでいふおられない家庭環境や人間関係の中へじれじれと追込んでつてしまふのです。

勿論、惚りて認知症と進行して原因の一つはお互寄の頑固マ・かたくなマ・片意地な心……などをとありますが、もう一つ周りに人達の極め付け言葉や追込み言葉が……とこれこれなりの原因です。

ホント惚りてしまふと、二匹戻りますとはもう不可能に近いのです。極め付けの言葉や追込んでくる言葉を控えて、抑止め……言葉やあつたく優しい心振振言葉や支えてあり、認知症にはやま……とやる……と助り……と励……とある……が大功なのです。

お互寄とみんな支えあひるわけは有りませぬ。人間へへはみんなひまわり存在でありませぬ。だからこそ寄り添って励ましあひ助りあひ支えあひつなぐのです。

大類

人間は感情表現の一つとして泣いたり笑ったりします。この泣いたり笑ったり、人間の持つ二種の感情は日々の生活の中でどちらの方が多く表現されているのかわか……？

それは泣き……の方が多く泣くに近……感情……非……辛……苦……の方が多……です。だから人間は絶えず、明……笑……と求め……のです。

でも近頃の報道を見聞すると、一百年一度と言われぬ経済不況や不景気を暗……加……新……型……イ……ン……サ……殺……人……強……盗……事……件……北……朝……鮮……原……爆……実……験……と……ま……じ……に……大……胆……な……事……業……家……が……お……こ……す……に……は……れ……れ……る……す……る……ニ……エ……ス……が……少……く……回……々……交……う……つ……て……す……。

大類を生活し大類を対応することが如何に大切……であるかと諺が私達に教……とい……い……つ……つ……に……や……か……し……ま……る……人……の……心……は……自……然……に……辛……運……が……め……く……く……と……大……胆……門……は……福……来……下……す……。

高……は……大……胆……は……勝……つ……り……一……回……大……胆……に……一……度……若……返……り……一……度……若……返……り……と……一……歳……老……い……と……一……笑……大……一……若……一……怒……一……老……一……の……照……郎……ノ……一……と……拳……を……振……り……ま……ぎ……て……殴……り……か……か……つ……て……い……れ……ど……も……相……手……が……い……じ……に……大……胆……な……も……の……で……拳……を……あ……ら……し……め……つ……つ……か……つ……た……。

今年、い……た……だ……ま……し……た……年……賀……状……の……中……か……う……春……風……雨……来……と……墨……書……し……そ……の……横……に……志……比……寿……類……の……お……多……福……と……描……き……あ……め……る……と……見……つ……け……た……は……は……は……と……心……和……み……た……。

お正月遊びの福……や、新……築……木……の……家……の……大……黒……柱……に……飾……る……扇……の……お……多……福……の……絵……は……一……尺……除……け……の……お……ま……じ……を……こ……と……使……わ……れ……る……と……(同時に大類……後……継……の……あ……ま……り……と……こ……と……使……わ……れ……る……の……で……す……世……の……中……で……は……醜……い……女……の……人……の……こ……と……、あ……た……や……ん……と……か……め……と……か……言……う……嘲……罵……大……い……ます……が……その醜……い……女……の……お……面……が……福……と……招……いて……く……れ……と……い……う……と……知……ら……ず……の……に……ら……う……か……？

お多福の顔を見……と邪気……純粋……大……と……ま……が……ま……が……く……の……と……打……ち……消……す……こ……わ……や……ら……う……祝……術……的……お……面……の……二……面……と……持……ち……合……せ……て……い……ま……す……。

それが好……で、お多福のお面……好むのです。生……す……す……の……赤……や……ん……は……ま……す……泣……き……生……存……の……意……志……を……表……示……を……伝……へ……ま……す……。

恋愛と……人……に……対……して……微……笑……大……む……の……初……笑……い……と……い……ま……す……。

微……笑……大……み……思……い……わ……ず……ふ……ま……出……し……と……大……笑……フ……失……笑……大……失……敗……と……し……と……物……大……の……お……ま……じ……に……な……り……大……笑……わ……れ……る……大……笑……大……声……の……中……に……こ……む……う……と……大……笑……う……含……み……大……笑……心……の……中……で……は……不……愉……快……に……思……い……な……が……り……も……無……理……に……大……笑……フ……苦……大……笑……大……相……手……の……機……嫌……と……な……り……め……に……大……笑……う……後……継……心……笑……い……や……お……せ……じ……大……笑……大……非……心……と……泣……き……ま……さ……す……と……ま……じ……に……嬉……し……い……と……や……あ……か……し……い……と……が……あ……り……泣……き……ま……さ……す……ら……し……つ……つ……大……笑……さ……し……ま……す……。

相……手……を……馬……鹿……に……し……て……大……笑……う……せ……せ……ら……大……笑……や……嘲……罵……大……い……ま……す……。

大……は……大……切……な……表……情……表……現……で……す……。

大……は……大……切……な……表……情……表……現……で……す……。

大……は……大……切……な……表……情……表……現……で……す……。

大……は……大……切……な……表……情……表……現……で……す……。

大……は……大……切……な……表……情……表……現……で……す……。

施設だより

向陽苑

緑のカーテン作り

園芸クラブは毎月1、2回、花壇の手入れをしています。今年のテーマはecです。



食堂横の庭に朝顔を植え、紐につるを這わせて「緑のカーテン」作りを行いました。直接夏の陽射しを受けるのを防ぎ、食堂を涼しく、見た目も綺麗で少しでも癒しの場となればとの願いからです。

その後、入所者の方が毎日欠かさず水やりをした結果、見事な花を咲かせ、初の試みとしては上手く出来たのではないかと思います。その他にも橘寮横の中庭では、茄子やレタス、はつか大根、スナックエンドウ等の家庭菜園を行い、先日、収穫した野菜を入所者の方々と一緒に調理しました。取れたて新鮮で、とても美味しかったと評判でした。

これからも、花や野菜を通して、入所者の方々に豊かな気持ちになっただけのよう活動していきます。

万陽苑

海風浴ドライブ

八月十二日午後から、海風浴ドライブに行ってきました。当日は前日までの悪天候が嘘のように晴れ渡り絶好のドライブ日和となりました。

山側環状道路を通り白尾から能登有料道路に乗り高松サービスエリアに到着。まずはウッドデッキで潮風を浴びながら記念撮影です。最初はかしまって一枚、その後はそれぞれに楽しいポーズで撮影しました。この日は久々に日差しが強く気温も高いため、早々にエリア内の食堂に移動しました。涼しい食堂にある大きな窓から日本海を眺めながら、名物の巨峰ソフトクリームなど思い思いのものを注文し美味しく食べるおいでした。男性利用者の方がしみじみと「夏やなあ」と言われたときには周りの方も「うん、うん」と頷いておられました。帰りの車中で「私ら(利用者の方々)の日頃の行いと、あんたら(職員)の願いが、お天道様に通じたんやねえ。(笑)」との言葉にも一同大納得の様子でした。

夏の日差しに青い海、潮の香り：遅ればせながら「夏」を体感し、皆さんには喜んで頂けたようです。

第二万陽苑

夏まつり(納涼祭)

今年も天候不順に悩ませられながら、恒例の夏まつり「納涼祭」が行われました。生憎の天候のため食堂での開催となりました。

お祭りの開会を告げ、すぐに、景気良い音を聞きたいということでも今年も末町青年会の皆様による「ひよいひよ太鼓」を披露していただきました。青年会の皆様のたくましい姿から練りだされる華麗なばちさばきには、すべての皆さんが魅了されました。

その後は、内川婦人会、上辰巳婦人会、つつじが丘婦人会の皆さんが綺麗な浴衣に身を包み、炭坑節や百万石音頭、金沢音頭など夏情緒たっぷりに踊り、利用者の皆さんも一緒に楽しい一時を過ごすことができました。

これからこのような行事等を通じて地域の皆様と交流していくように努めます。



第三万陽苑

巣立ち

第三万陽苑には、ツバメの巣があり、毎年春になるとツバメが来てヒナを育てています。ヒナはとても可愛く、いつも元気な声を上げて親鳥を待つ姿は、無邪気で一生懸命生きようとしており、その姿に癒されています。元気に成長してほしいと願っているのですが、動物の世界は厳しく、毎年カラスの被害に遭い、一度もヒナが巣立つことはありませんでした。

今年もツバメがヒナを育てており、可愛いヒナが巣立ってほしいなあという願いを込めて、7月1日開設記念日の朝、ヒナ4匹全てが巣に顔を乗せ、目を閉じ、全く動いていませんでした。ヒナが死んでしまった、今年も巣立たなかったと、それを見た職員全員が悲しい気持ちになっていたのですが、なんと、午後には生き返って(?)おり、元気にご飯頂戴!と鳴いていました。その後も順調に育ち、初めて無事巣立って行きました。今年成鳥したツバメが来年も第三万陽苑に来て、元気な姿を見せてくれることを願っています。



# 施設だより

## 三陽ホーム

### 自立支援に向けて

現在、三陽ホームの平均年齢が69歳と高齢化し、それに伴いADL低下がみられ生活に支障をきたしています。歩行器や車椅子を利用されている方が増え、現行のトイレでは排泄が困難となつてきており、ポータブルトイレの設置が余儀なくされています。そこで、改修することで、トイレでの排泄も自分の力で出来、自立に向けての支援が出来るのではないかと考え、今回トイレの全面改修を行いました。

三週間に及ぶ工事期間、仮設トイレの使用や、他のフロアに行く等のご不便をお掛けいたしました。また、生活リズムが変わり体調不良になる方も居て、日常生活を送る上で、いかに大切であるか痛感いたしました。

完成を待ちに待った利用者からは、「使いやすいわ」「きれいで気持ちいいわ」など喜びの声が多数あがりました。

今後も『自分で出来る喜び』『その人らしく生活していく』事が出来るよう本人・職員が一丸となり支援していきたいと思えます。

## ハビリポート若葉

### 希望者旅行第一班

六月二十九、三十日に和倉温泉「あえの風」へ一泊二日の旅行に行つてきました。若葉利用者にとつて年に一回の大イベントであり、皆さん楽しみにしていました。

旅館到着後、一息ついて、さっそく温泉へ向かいました。七尾湾を一望する大浴場に浸かると、「んー、いい湯やわ」と皆さん自然に口からこぼれます。

温泉の後はお楽しみ会の宴会です。地元食材（中島菜等）を使用した食事は、目でも舌でも大満足。広間は笑顔で溢れています。カラオケが始まり宴は最高潮の盛り上がりを見せました。

翌日、朝風呂の後に、美味しい朝食をいただき、ゆったりとした温泉ライフを満喫しました。帰りのバスに乗る際、お世話になった仲居さんに「ありがとう、ありがとう」と感謝し手を握る姿も見られました。

帰園後、「楽しかったあ」と清々しい笑顔で話される皆さん。旅行を通じ、また一つ良い思い出ができたことに職員一同喜びを感じています。

## あけほの作業所

### 福祉シヨップ

#### 「ひまわり」オープン

金沢市武蔵ヶ辻地区に、本年四月十六日に市民の台所「近江町いちば館」がグランドオープンしました。これに先立ち、四月四日には金沢市役所の運営する近江町交流プラザがオープンを迎え、山内八カ所の授産施設による共同福祉シヨップ「ひまわり」が、いちば館三階で同時オープンとなりました。

スペースの関係もあり多種多様とはいえないものの、それぞれの施設を代表する商品や食育カルタ、金沢のおいしい水なども陳列されています。

もちろん、あけほの作業所のクッキーや梅干し、らっきょうなども販売されていますので、みなさんも近江町でのお買い物の際にはぜひ立ち寄ってみてください。



## みずき保育園

### お父さんと遊ぼう会

六月二十七日、みずき保育園恒例行事である「お父さんと遊ぼう会」が行われました。いつもは仕事で忙しく、なかなか保育園に来ることが少ないお父さんに、半日子どもとじっくり関わってもらおうという狙いに加え、地域のことを知ってもらおうと近くの木越町でのウォークラリーがプログラムの主なものです。

子ども達は、お父さんと一緒に、田んぼの中を覗いたり、ゆつたりと流れる時間を楽しみました。コマ回しなどお父さんの新たな凄い姿に尊敬の眼差しの子も多かったと思います。

また、私達保育士も、普段はお父さんとお話することが少ない中、この日はゆつくりとお話することもできた良い機会でした。コマ回し名人や縄跳び名人など、普段見られないお父さんの素敵な一面も見せていただきました。

ウォークラリーでは子どもを介してお父さん同士親交を深めておられる方もおり、お父さん仲間が増えていけば更に素敵なことだと思います。

# 陽風園日誌

5月

理事会・評議員会

千鳥会歌謡舞踊ボランティア(陽風園)

たけのこ祭り (ハビリ)

春の行楽 (向陽・第三・三陽)

健康相談

内川地区たけのこ祭り

内川手作りサロン

菊川内川・つつじが丘・崎浦・大桑団地

健康づくり教室 (地域福祉)

ハイキング (あけぼの)

バラ園見学 (木越デイ)

こどもの日の集い

ひまわり村種まき

親子バス遠足 (みずき)

茶話会 (万陽デイ)

風船バレー大会 (万陽)

外出喫茶 (第二)

北陸三県救護施設春季スポーツ大会 (三陽)

石川県障害者スポーツ大会 (ハビリ・あけぼの)

美容ボランティア

北陸学院中学校花の日訪問

赤とんぼグループ歌謡ボランティア

金沢美生会歌謡舞踊ボランティア(陽風園)

菫浦湯 (各施設)

菊川・内川・つつじが丘・崎浦・十屋・

大桑団地健康づくり教室 (地域福祉)

中央教会花の日プレゼント (万陽)

春の旅 (第二)

生き生き健康支援 (第三デイ)

運動会 (向陽・三陽)

救急講座 (向陽・三陽・あけぼの)

衛生講座 (向陽・三陽・あけぼの)

野球観戦 (ハビリ)

希望者旅行第一班 (みずき)

プラネタリウム鑑賞

金沢市長夏季見舞

園祭式典

理事長と女性職員との懇談会

模擬店

浅田あきら一座希望の会ボランティア

開設記念祭 (陽風園)

園祭模擬店 (第一・第三)

盂蘭盆法要 (ハビリ)

菊川・内川・つつじが丘・崎浦・十屋・

大桑団地健康づくり教室 (地域福祉)

作って食べよう会 (第三デイ)

ひまわり村開村式

夕涼み会

どじょうつかみ大会 (みずき)

保育園訪問交流会

『どじょうつかみ大会』見学(木越デイ)

夏祭り (万陽・第三)

大桑団地納涼祭 (第二・ハビリ)

夏休みチャレンジ教室

納涼(食事会・パーベキュー) (三陽)

納涼レクリエーション (あけぼの)

希望者旅行第二班 (ハビリ)

## 入園者の変動状況 (5月~7月)

施設名	入園者数 (8月1日現在)	入 所	退 所
向 陽 苑	239	8	7
万 陽 苑	186	18	19
第二万陽苑	149	36	33
第三万陽苑	147	15	14
三陽ホーム	105	1	1
ハビリポート若葉	206	0	2
あけぼの作業所	40	0	1
みずき保育園	175	4	0
診 療 所	15	17	19
合 計	1,262	99	96

## ふれあいのまちづくり事業活動

講 師 派 遣 日 数			
5月	6月	7月	計
0	0	0	0

## 在宅サービス利用状況 (5月~7月)

施設名	事 業	延人数
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	248
	デ イ サ ー ビ ス	939
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	346
	配 食 サ ー ビ ス	354
	移 送 入 浴 サ ー ビ ス	15
	居 宅 介 護 支 援 事 業	495
お年寄り地域福祉支援センター	予 防 プ ラ ン	1,076
	介 護 相 談	702
木 越	デ イ サ ー ビ ス	745
	居 宅 介 護 支 援 事 業	89
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	514
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	341
	居 宅 介 護 支 援 事 業	211
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	613
	デ イ サ ー ビ ス	656
	居 宅 介 護 支 援 事 業	190
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	16
	日 中 一 時 支 援	3

# 感謝録

5月～7月

(順不同・敬称略)

## ボランティア

- グループ希望 (金沢市)
- 千鳥会 (金沢市)
- 赤トンボグループ (金沢市)
- 金沢美生会 (金沢市)
- 石川県職員退職者会「マジック教室」 (金沢市)
- 石川県植木職人連合会 (金沢市)
- 浅田あきら一座希望の会 (金沢市)
- PL金沢南教会 (金沢市)
- 北陸学院中学校 (金沢市)
- 金沢中央教会 (金沢市)
- 末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)
- カトレアの会 (金沢市)
- 小西グループ (白山市)
- ひだまりグループ (金沢市)
- ひまはりの会 (金沢市)
- ひよひひよ太鼓末町青年会 (金沢市)
- つつじが丘婦人会 (金沢市)

上辰巳町婦人会 (金沢市)

内川婦人会 (金沢市)

葉月の会 (金沢市)

合歓の会 (金沢市)

三色すみれの会 (金沢市)

フレンズ優 (金沢市)

黒川 節子 (金沢市)

北野 弘 (金沢市)

新畑 光文 (金沢市)

勝尾外美子 (金沢市)

高窪千寿子 (金沢市)

中村 俊子 (金沢市)

村上八重子 (金沢市)

澤崎 理恵 (金沢市)

米田 早紀 (金沢市)

安原 慧 (金沢市)

荒間 知子 (金沢市)

中本 章子 (金沢市)

坂本 久子 (金沢市)

安岡 龍男 (金沢市)

村尾 和子 (金沢市)

朝倉 薫 (金沢市)

佐野千里子 (金沢市)

加藤 啓子 (白山市)

米田 智春 (金沢市)

小路 優 (白山市)

北村由美子 (金沢市)

押野赤十字奉仕団 (金沢市)

(株)サンライン (金沢市)

内川公民館 (金沢市)

リアール (金沢市)

はなの木薬局 (金沢市)

木村 博 (金沢市)

吉浜 勝利 (金沢市)

中川 信子 (金沢市)

徳田 郁夫 (金沢市)

小畠 雪子 (金沢市)

吉村 笑子 (金沢市)

森本 茂行 (金沢市)

笹尾 竹松 (加賀市)

吉村 笑子 (金沢市)

齊藤 正彦 (金沢市)

## 寄附金の部

- 金沢市長田地区社会福祉協議会 (金沢市)
- 崎浦地区町会連合会 (金沢市)
- 堂上 邦子 (金沢市)
- 横山 重子 (東京都)
- 佐々木君子 (金沢市)
- 北川太三郎 (金沢市)
- 山本 壽嗣 (金沢市)
- 東藤 登 (野々市町)
- 浅田 (金沢市)
- 森本 茂行 (金沢市)
- 笹尾 竹松 (加賀市)
- 吉村 笑子 (金沢市)
- 齊藤 正彦 (金沢市)
- 岡本 雅登 (金沢市)

## 寄附物品の部

押野校下婦人会 (金沢市)

(金沢市)

その他匿名 七十四名

ご厚意ありがとうございました。